

北海道建設新聞

2022年
(令和4年)

7月4日
月曜日

HOKKAIDO
KENSETSU
SHIMBUN.

発行所
北海道建設新聞社
〒060-0004札幌市中央区

途上国の子どもたちに笑顔を

松本組



古作業着で命を救う子どもたちにポリオワクチンを贈る。
「古着deワクチン」活動に参加し、同社など以前使っていた作業着の寄贈により、途上国の

子どもたちにポリオワクチンを贈る。
古着deワクチンは、日本リユースシステム(本社・東京)などが共同企画する活動。寄贈したい服を持つ希望者が3300円(税込)で衣類を詰める袋を購入。衣類を詰めて指定の住所に発送し、国内で仕分けた後、発展途上国に送る。
1袋購入につき5人分のポリオワクチンが世界の子どもたちに届く仕組みだ。
松本組は2020年11月にシンオシマと合併し、作業着のデザインを送る作業着を持つ大越社長(中央)

「古着deワクチン」活動 社員が参加提案

一新。着なくなった作業着が大量に出たため、営業部の社員が同事業への参加を提案し、社として取り組むことを決めた。90人ほどの社員から集まった作業着は上着とズボンを含わせ約3000着。未使用のものもあつた。
本社と札幌支店で合わせて5袋を早ければ今月上旬にも発送。25人分のポリオワクチン寄付につながる。
大越雄司社長は「社として取り組むSDGsの活動に合致するし、こうした提案が社員から出てきたこともうれしい」と話している。

(西尾)